

令和5年度の主な事務事業の評価結果一覧(建設緑政局)

番号	事務事業コード	事務事業名	サービス分類	事務事業の概要 (簡潔に記載)	主な取組の実績	事業費 (千円)		事業の 達成度	参考資料 掲載頁
						予算額	決算額 (見込)		
1	10101060	公園防災機能向上事業	その他	広域避難場所に指定された身近な公園を対象に、災害時の避難や緊急車両の乗り入れ、復旧・復興段階における公園利用がしやすくなるよう、出入口や園路広場等を整備し、防災機能の向上を図ります。	●身近な公園の防災機能向上に向けた計画検討として、稲田公園再整備に向けたあり方についての検討を進めたが計画策定に至らなかった ●広域避難場所に指定された公園における防災機能向上の取組の推進については、富士見公園において、令和5年4月から再編整備工事に着手し、施設の整備を推進	7,004	18,660	4	P2
2	10101130	水防業務	その他	水防警報等の発令に伴い、河川パトロール等の水防活動を実施するとともに、洪水ハザードマップの周知や浸水地域におけるマイタイムラインの作成支援などにより防災力の向上を図ります。	●水防警報発令時に、防災関係機関に水防情報等を伝達するとともに、河川パトロールを実施 ●防災イベント等の機会を活用した洪水ハザードマップの周知・啓発、関係局区と連携したマイ・タイムラインの作成支援を実施	3,376	0	3	P4
3	10103070	耐震対策等橋りょう整備事業	施設の管理・運営	主要な橋りょうについては、目標とする耐震性能を引き上げるとともに、一般橋りょうについても防災上の視点で重要性が高いものについて耐震化を実施し、公共構造物の安全性、信頼性の更なる向上を図ります。	●比較的規模の大きい主要な橋りょうについては、塩浜陸橋、登戸陸橋の耐震対策を実施 ●一般の橋りょうについては、洪川橋等の耐震対策を実施(13橋)	1,284,750	898,460	3	P6
4	10105010	河川計画事業	その他	気候変動等の影響による短時間・局地的な大雨などから市民の生命と財産を守り、都市の壊滅的な被害を避けるため、「河道整備」の着実な推進や洪水の発生に備える「減災対策」等に向けた調査・検討などを進めます。	●「流域治水プロジェクト」に基づく河川事業の進行管理は、多摩川及び鶴見川水系流域治水プロジェクトに基づく取組を関係機関と連携し推進 ●準用河川五反田川の整備等の計画は、河道改修計画を策定 ●準用河川三沢川の未改修区間の調査を実施	6,944	11,001	3	P8
5	10105020	五反田川放水路整備事業	その他	五反田川の洪水全量を地下トンネルで直接多摩川へ放流する放水路整備を進め、放水路分流部下流域の治水安全度の向上を図ります。	●分流部において機械・電気設備工事が完了し、放流部では土木施設工事、機械・電気設備工事が完了し、令和6年3月31日より運用を開始 ●令和6年度の工事完成を目指し、分流部の土木施設工事である上下流部の護岸工事等を実施	1,780,448	2,189,322	3	P10
6	10105030	河川改修事業	その他	3年に1回程度(時間雨量50mm)の降雨に対応するとともに、令和元年東日本台風の浸水被害に対応した河川改修を進め、治水安全度の向上を図ります。	●平瀬川支川改修事業として、右岸60mの護岸改修工事を2年債務工事にて実施 ●三沢川改修事業として、用地取得を予定どおり完了し、令和6年度以降の事業推進に向け、詳細修正設計等を実施 ●平瀬川の多摩川合流部対策として、詳細設計や地元説明会の開催など、令和6年度からの工事着手に向けた取組を実施	579,125	159,299	3	P12
7	10105040	河川施設更新事業	その他	治水安全度の確保のため、護岸の緊急対策工事を実施するほか、老朽化した河川施設の更新を計画的に進めます。	●平瀬川の護岸変状が著しい右岸側約40m区間の鋼管杭打設工事を実施 ●河港水門の取扱いについて、共同検討協定書の締結に向けて関係機関と協議を実施	189,263	304,158	3	P14
8	10202020	安全施設整備事業	施設の管理・運営	交通事故の抑止を目的とした歩道設置や交差点改良、カーブミラー、区画線などを整備し、歩行者等の安全を確保します。	●歩行者と車両の分離等のための歩道を設置(目標値:1,000m/実績値:2,019m) ●カラー舗装などの交差点改良の実施(目標値:7箇所/実績値:24箇所) ●道路反射鏡、防護柵、区画線などの道路安全施設の整備及び維持補修を実施	501,590	430,552	3	P18
9	10202030	放置自転車対策事業	施設の管理・運営	歩行者の安全な通行を確保するため、駐輪需要に応じた駐輪場整備や放置自転車の撤去など、総合的な対策を推進します。	●高津駅周辺第1施設及び武蔵新城駅周辺第1施設について増設 ●新川崎駅周辺について、交通広場前歩道部に新たに駐輪場を設置 ●各区の主要駅周辺において重点的に、放置自転車防止に向けた啓発活動を実施 ●放置自転車対策として一括委託化を市内全域で実施	968,784	787,421	3	P20
10	10202040	踏切道改善推進調査事業	その他	踏切事故の危険性を低下させるため、踏切の安全対策を進めます。	●改良すべき踏切道として法指定された踏切道について、鉄道事業者等と協議調整し、踏切除去等に向けた取組を推進 ●交通安全対策協議会による夏及び冬の交通事故防止運動で踏切の交通事故防止に向けた啓発活動を実施	0	0	3	P23
11	10204010	計画的な道路施設補修事業	施設の管理・運営	誰もが安全・安心に道路施設を利用できるよう、定期的な点検や予防保全の考え方による計画的な維持管理を適切に進め、施設の機能確保を図ります。	●御幸歩道橋のほか11橋に着手し、うち8橋の修繕を実施 ●「川崎市道路維持修繕計画」について、令和6年3月の計画改定を実施 ●洪川橋のほか12橋の修繕を実施	4,819,410	4,479,197	3	P27
12	10204030	河川・水路維持補修事業	施設の管理・運営	治水安全度の確保のため、河川・水路施設の適切な維持管理を行うとともに、施設の長寿命化を図ります。	●河川詳細点検は2サイクル目(1/5)を実施し、直近5年間の具体的な補修内容を示した実施計画を策定するとともに、護岸の補修などの緊急度に応じた対策を実施 ●上河原堰堤については、長寿命化の精査や新たな取水方法の比較検討を行い、耐震補強・補修とする方針を作成	1,543,352	1,421,561	3	P31

番号	事務事業コード	事務事業名	サービス分類	事務事業の概要 (簡潔に記載)	主な取組の実績	事業費 (千円)		事業の 達成度	参考資料 掲載頁
						予算額	決算額 (見込)		
13	10204040	道水路不法占拠対策事業	その他	不法に占有されている本市が管理する道路敷、水路敷及び河川敷の実態を把握し、除却指導や法的措置などを実施することによって不法占拠の解消を進めます。	●関係部署と連携して不法占拠解消を推進 (不法占拠解消の件数:41件、目標値:80件) ●継続的な除却指導の実施 (指導回数:510回、目標値:500回) ●解消困難な案件への重点的な指導及び法的措置に向けた検討を実施	3,395	3,069	4	P33
14	10204050	道水路台帳整備事業	その他	道水路の効率的な管理や災害復旧等に寄与する道水路台帳平面図等管理・閲覧システムの機能向上を進めるとともに、土地境界確定等業務や境界標等保全業務の効率的な執行を図り、適正な管理を推進します。	●道水路台帳平面図等管理・閲覧システムに、地籍調査等で得た道水路境界座標値データを30,870点搭載 ●土地境界確定業務を遅滞なく実施。また、財産管理担当係長及び土地境界確定等業務担当者会議を各2回実施し、土地境界確定等測量委託の歩掛の見直しや境界確定等業務の手引きを改訂 ●「川崎市境界標保全要綱」及び「川崎市公共基準点の管理に関する要綱」に基づき、申請された境界標の保全101件、公共基準点の保全62件について、適正に手続きを実施 ●測量成果の適正管理については、事業や財産整理等に伴う測量成果を速やかに道水路台帳平面図に反映	274,444	210,901	3	P35
15	30301005	全国都市緑化フェア事業	参加・協働の場	令和6(2024)年度開催予定の全国都市緑化かわさきフェアを契機とした、都市の中の「緑の価値」の創出に向けた取組や、フェア開催後のレガシーの形成に向けた取組を推進します。	●令和5年8月29日に「全国都市緑化かわさきフェア基本・実施計画」を策定 ●植物育成・管理ボランティアの募集を実施し、190人(R6.1.9時点)の申込を受け、ボランティア向け説明会を実施 ●協働の花苗育成については、市立小学校3校、中学校6校、特別支援学校1校、公立保育所21園でプレ栽培を実施し、延べ2,500人以上が参加 ●みどりの共創プロジェクトについては、5つのプロジェクト単位で検討を進めており、「コミュニティ×みどり」は、令和6年3月に等々力緑地で実施	410,390	384,941	3	P55
16	30301010	緑の基本計画推進事業	その他	緑あふれる都市環境の向上をめざし、「緑の基本計画」に基づく施策の進行管理など、緑に関する総合的な取組を進めます。	●進行管理について、各取組の実施状況等を取りまとめ、環境審議会へ報告	717	607	3	P57
17	30301020	都市緑化推進事業	参加・協働の場	市民、事業者との協働による緑化の推進、普及啓発を行い、環境の改善、景観向上に向けたまちづくりを進めます。	●地域緑化推進地区の新規認定に向けて、新規公募等を実施(地域緑化推進地区新規認定数:2箇所) ●道路公園センターと連携した、地元町会やNPO法人と行政との協働による花植え活動を実施 ●かわさき臨海のもりづくり区域の沿道環境整備(東扇島地区)を実施 ●川崎駅周辺地区及び小杉地区において、緑化推進重点地区計画に基づく緑化の推進を実施	222,501	234,402	3	P59
18	30301030	市民150万本植樹運動事業	参加・協働の場	ヒートアイランド現象の緩和や都市景観の向上等に向け、市民・事業者との協働により、市制100周年を迎える令和6(2024)年度までに、市民一人一本運動を展開し、150万本の植樹をめざして植樹運動を推進します。	●累計植樹本数が、136万本に到達 ●市民150万本植樹運動植樹祭を古市場第2公園で開催し、約320本の苗木を植樹	5,695	2,356	3	P62
19	30301040	公園緑地公民連携推進事業	施設の利用・運営	公園緑地への更なる民間活力の導入や多様な主体との連携により、公園緑地の柔軟かつ多様な利活用を推進するとともに、持続可能な管理運営のしくみの構築に向けて取組を進めます。	●池上新町南緑道において、Park-PFI事業の運用開始 ●橘公園において、Park-PFI事業の施設整備に着手 ●南河原公園、橘公園に加え、大師公園、王禅寺ふると公園等において、地域団体等と連携したイベントを開催し、地域ニーズに沿った公園緑地の柔軟な利活用を促進	7,785	11,637	3	P64
20	30301070	グリーンコミュニティ形成事業	参加・協働の場	管理運営協議会等の設立の促進や、緑に関わる人材の育成や発掘、活用を通じて、グリーンコミュニティの形成に向けた取組を推進します。また、人材育成、活用を学ぶプログラムを通して、質の高い公園緑地空間を創出します。	●既存のボランティア支援制度について、活動の持続性や新規設立の促進を目的に公園緑地愛護会・管理運営協議会・街路樹等愛護会に係る要綱の統合を実施 ●管理運営協議会等の活動実績として、公園緑地愛護会等1408箇所、管理運営協議会588箇所、緑の活動団体275箇所で開催活動を実施 ●既存団体を対象として、大師公園における実証実験の取組や公園の利用に関わるプログラムの拡充及び多様な主体との協働の取組を実施	125,640	115,902	3	P66
21	30302010	富士見公園整備事業	その他	都心における総合公園である富士見公園の機能回復を図り、民間活力を導入した施設の再編整備を進めます。	●南側エリアの一部(立体駐車場)及び北側エリア(テニスコート、クラブハウス、相撲場等)の完成 ●緑化フェアの会場運営やゾーニング等について、関係者との協議調整の実施 ●指定管理者による供用開始施設の管理・運営の開始	69,943	2,761,623	3	P70

番号	事務事業コード	事務事業名	サービス分類	事務事業の概要 (簡潔に記載)	主な取組の実績	事業費 (千円)		事業の 達成度	参考資料 掲載頁
						予算額	決算額 (見込)		
22	30302020	等々力緑地再編整備事業	その他	社会環境の変化による新たな課題等に対応し、安全・安心で魅力あふれる公園の実現に向けて、民間活力を導入した緑地全体の再編整備を推進します。	●再編整備工事に向けた調査設計等の実施 ●緑化フェアの会場運営やゾーニング等について、関係者との協議調整の実施 ●指定管理者による緑地全体の管理・運営の開始 ●事業説明会の開催や環境影響評価に係る手続きの実施	1,390,857	1,366,280	3	P72
23	30302030	生田緑地整備事業	その他	本市最大の緑の拠点である生田緑地について、自然環境を活かした総合公園として整備を進めます。	●「生田緑地ビジョン」の改定については、8月に「生田緑地ビジョン改定に向けた基本的な考え方」を、1月に「生田緑地ビジョン改定案」を取りまとめ、それぞれ議会に報告 ●「生田緑地整備の考え方」に基づく取組の推進については、関連事業者との協議を進めるとともに、初山地区で取得した用地について、測量や設計を行ったほか、仮設駐車場の整備を実施。また、生田緑地ビジョン改定案に盛り込み、統合を実施	602,363	521,493	3	P74
24	30302040	魅力的な公園整備事業	その他	地域特性に合わせた魅力ある施設の整備や老朽化の進んだ公園の再整備・バリアフリー化などの取組により、民間活力を導入しながら、利用価値が高まるよう魅力的な公園の整備を進めます。	●御幸公園と鷺沼公園においてバスケットゴールを常設化 ●また、新たに2公園において、バスケットゴールを実証実験として設置 ●稲田公園の再整備に向けて、PPPプラットフォームにより民活の検討を行うとともに、公園施設や機能のあり方の検討を推進 ●西長沢公園の整備に向けた実施設計を実施	134,504	155,257	3	P76
25	30302050	市営霊園の整備	施設の管理・運営	市営霊園において、安定した墓所供給や適切な管理運営を進めます。	●新規墓所の整備は、緑ヶ丘霊園で小区画(1㎡)の墓所を整備し、目標どおり270箇所の募集を実施 ●無縁改葬及び墓所の循環利用促進として、一般墓所から合葬墓所へ150箇所の改葬と、目標の170箇所の墓所の再募集を実施	673,401	643,488	3	P78
26	30302060	公園施設長寿命化事業	施設の管理・運営	長寿命化の取組により、遊具などの公園施設の効果的な維持管理を進めます。	●遊具等の公園施設の点検と適切な維持管理については、「川崎市公園施設長寿命化計画」に基づき、職員による日常点検及び専門業者による遊具(2,142基)の定期点検を実施 ●公園施設(遊具)の整備については、野川南台公園のほか83公園の遊具182基を更新 ●公園施設(橋りょう)の改修については、むじなが池公園で改修を実施	235,544	310,275	3	P80
27	30302070	河川環境整備事業	その他	河川や水路について、環境に配慮した都市景観の形成や賑わいとうるおいのあるまちづくりの一環として、親水空間の整備を進めます。	●洪川環境整備の推進については、八幡橋～石神橋間の右岸の整備延長275mに着手 ●ニヶ領用水総合基本計画に基づき、宿河原線の防護柵補修工事や宿河原線と円筒分水下流の不健全な樹木の伐採など適正管理を実施。また、ニヶ領用水総合基本計画推進会議を開催し、市民委員と取組状況等について共有	104,001	53,624	3	P82
28	30302090	夢見ヶ崎動物公園にぎわい創出事業	施設の管理・運営	適切な飼育管理を行うとともに、多様な主体との連携により、動物とのふれあいや環境学習の場、さらには人々の交流を生む場として親しまれる動物公園をめざし、公園や地域の賑わい創出に向けた取組を進めます。	●利用者利便施設工事開始、動物展示施設改修工事を実施 ●動物園まつり(2回)、動物たちへの年賀状コンクール、飼育の日ミニ展示、ゆめみ車マルシェ(2回)開催 ●動物園まつりにおいて緑化フェアPRを実施 ●新たな情報発信ツール公式X(エックス)を開発 ●サポーターミーティングを4回開催。野生動物リハビリテーター(サポーター)と勉強会を1回開催。園での鳥獣リハビリ総活動日数は255日 ●ゆめみ車マルシェ出店者の事務手数料変更によるサポーター制度を通じた寄付金額の増加 ●民間活力導入に向けた意見交換を実施	329,761	231,926	3	P86
29	30302140	公園緑地の適正管理運営事業	施設の管理・運営	公園緑地の適正管理に向けて、管理主体である各区役所道路公園センターと連携し、許認可業務、運動施設等の利用調整及び財産管理を適切に実施します。また、民間活力導入後の持続可能な管理運営を推進します。	●野球場の課題解決に向け、北見方球場の地元団体による管理方式の試行のほか、天神球場でも試行を拡大して実施 ●公園内の行為許可、占用許可、施設設置許可及び管理許可を適正に実施し、地価変動を考慮して公園占用料を改定 ●富士見公園、緑化センター、川崎国際生田緑地ゴルフ場の各指定管理者と連携した管理運営と適切な年度評価を実施 ●大師球場ほか2球場において、公園の利活用を図るため一般開放を実施 ●公園の柔軟な利活用のための新たなルールづくり等について、運用開始に向けた準備を実施	757,619	637,031	3	P93

番号	事務事業コード	事務事業名	サービス分類	事務事業の概要 (簡潔に記載)	主な取組の実績	事業費 (千円)		事業の 達成度	参考資料 掲載頁
						予算額	決算額 (見込)		
30	30303010	緑地保全管理事業	その他	緑地保全の推進により、地域の都市景観の向上、地球温暖化対策、生物多様性の保全等を図ります。また、緑地保全カルテを更新し、優先度の高いものから、市民協働の手法を取り入れた緑地保全を行い、植生管理や安全管理など適正な管理を進めます。	●目標とした緑地保全面積には至らなかったが、特別緑地保全地区1地区の新規、2地区の拡大を行い、合計0.6haを指定 ●長尾2丁目ほか1箇所の特別緑地保全地区において約1.8haの用地買収を実施 ●協定の新規締結には至らなかったが、企業や教育機関等による保全活動を実施	832,065	829,508	4	P97
31	30303020	協働による里山管理事業	施設の管理・運営	市民・企業・教育機関・ボランティア団体等との協働により、保全管理計画書の策定や環境教育等を実施し、市内に残された緑地・里地里山環境を次世代に継承していきます。	●黒川地区における屋外美術展開催を支援 ●里山保全の体験イベント等を実施 ●かわさき里山コラボ事業として、水沢緑地において協定を締結。なお、感染症防止のため企業との調整が入らなかったことや保全管理計画の策定に必要な環境調査等が実施できなかったことから、協定締結には至らなかったが、西黒川緑地、真福寺谷緑地、久末小貝谷緑地の3箇所で協定締結に向けた覚書を締結 ●岡上地区の小学校において環境教育の協力実施 ●関係13自治体により広域連携についてプラットフォームのあり方等について方向性を示し、具体的な事務分担等について関係自治体と協議	12,323	11,623	4	P99
32	30305010	多摩川プラン推進事業	その他	多摩川河川敷の運動施設や便益施設の再整備、利用のマナーアップに取り組むなど、多摩川が市民に身近な存在になるよう魅力向上の取組を進めるとともに、更なる魅力向上を図るため、水辺の賑わい創出に向けた取組を進めます。	●多摩川河川敷の利活用に向けた社会実験を実施し、民間活力導入に係る検討の推進 ●丸子橋河川敷において、事業者公募・選定を実施	60,316	48,135	3	P102
33	30305020	多摩川市民協働推進事業	参加・協働の場	市民との協働や流域自治体との連携により、環境学習や体験活動の取組を進め、さまざまな機会を通して多摩川の魅力を発信します。	●市内にある水辺の楽校への活動支援(11回実施) ●福生市との連携による上流体験、大田区との連携による「丸子の渡し祭り」や「多摩川で和むe体験」の同時開催や、「多摩川水辺の楽校シンポジウム川崎」を実施 ●ニヶ領せせらぎ館と大師河原水防センターの来館者数は40,417人で目標達成 ●オンラインを活用した小学校等への環境学習を強化のため、せせらぎ館の通信環境を整備	18,973	17,202	3	P104
34	40701030	広域幹線道路整備促進事業	その他	首都圏全体の都市構造の形成や本市の交通機能強化を図るため、効率的・効果的な取組を進めます。	●国直轄道路の整備等に向けた協議調整を実施し、国道1号の環境整備工事や国道246号の電線共同溝工事に寄与 ●国道357号(多摩川トンネル区間)については、国と連携して浮島ランプ構造等の検討を実施し、ランプ形状の決定に向け再現性の高い4案まで選定 ●川崎駅周辺の交通円滑化については、対策の検討、実施について国等への要望活動を実施 ●利用者の利便性向上策の検討など、国等へ要望活動を実施するとともに、料金徴収期間の延長に伴う事業計画の変更に関する国等関係機関との協議調整を実施	1,178,264	1,069,317	3	P108
35	40701040	川崎縦貫道路の整備事業	その他	社会環境の変化などを踏まえ、広域的なネットワークの形成に向けた取組を進めます。	●各種道路建設促進大会で整備に向けた要望書の提出などの活動を実施 ●国道409号の街路先行整備については、国が大師河原交差点に架かる歩道橋架け替え工事に向けて地質調査を実施し、令和6年2月川崎縦貫道路対策協議会において、沿線町会長等へ工事進捗状況や関連事業について報告を実施 ●Ⅱ期計画については、「東京外かく環状道路(東名高速～湾岸道路間)計画検討協議会(第7回)」の開催に向けて、国、東京都と意見交換を行うなど、協議調整を実施	9,216	6,558	3	P110
36	40702020	道路計画調査事業	その他	「道路整備プログラム」の適切な進捗管理を行うとともに、各種調査の実施、計画的な道路整備に向けた調査・検討を進めます。	●道路整備プログラムの進捗管理については、定期的に関係課で進捗や課題の共有を図りながら、工事や用地取得を進めることなどにより、円滑に事業を推進 ●基礎データ構築に向けた取組については、道路交通センサスの調査結果を公表するとともに、実証フィールド提供の取組等により、新技術に関する調査を実施	7,040	6,060	3	P112
37	40702030	道路改良事業	その他	都市計画道路などの幹線道路を整備することで、骨格となる幹線道路ネットワークの形成、広域拠点や交通結節点の機能強化及び道路の防災・安全性の向上を図ります。	●都市計画道路等の整備推進のため、事業用地の取得や道路拡幅などの整備を着実に実施 ●宮内新横浜線子母口工区について、工事が完了し供用を開始	6,366,291	6,007,144	3	P114

番号	事務事業コード	事務事業名	サービス分類	事務事業の概要 (簡潔に記載)	主な取組の実績	事業費 (千円)		事業の 達成度	参考資料 掲載頁
						予算額	決算額 (見込)		
38	40702040	渋滞対策事業	その他	早期に効果発現が期待できる交差点改良などの渋滞対策を進めます。	●ガス橋交差点については、渋滞対策に向けた歩道橋撤去工事に着手 ●主要渋滞箇所である高石歩道橋下交差点については、3月に対策を完了 ●土橋交差点、蔵敷交番前交差点、上小田中交差点については、対策実施に向けて、交通管理者と協議を実施 ●南幸町2丁目交差点については、渋滞長や最大通過時間の短縮など効果を確認	17,694	2,908	3	P116
39	40702050	橋りょう整備事業	その他	橋りょうの新設・架替により道路ネットワークの形成・強化を図ります。	●等々力大橋は、下部工3基の整備が完了し、引き続き下部工1基の工事を実施 ●事業期間について、5年間延伸し、令和7年度から令和12年度に変更 ●末吉橋は、新設下部工1基の工事を実施	1,151,216	1,014,026	4	P118
40	40702060	京浜急行大師線連続立体交差事業	その他	渋滞緩和、踏切事故の解消、分断された地域の一体化による利便性の向上などに向け、長期的な事業を進める中で生じる社会変容等に適切に対応しながら、京浜急行大師線の連続立体交差化を進めます。	●1期①区間(小島新田駅～東門前駅間)については、大師橋駅等の新駅舎を使用開始したものの、建設資材等の納期長期化に伴い、工期を令和5年度から令和6年度に変更 ●1期②区間(東門前駅～川崎大師駅 鈴木町すり付け)については、事業再評価を踏まえた今後の取組方針に基づき、事業費や工期の縮減等や、沿線の価値をより一層高める周辺地域との一体的なまちづくりの検討を実施 ●2期区間(川崎大師駅～京急川崎駅)の都市計画変更に向けて、関係機関との協議を実施	1,286,394	2,250,936	4	P120
41	40702070	JR南武線連続立体交差事業	その他	渋滞緩和、踏切事故の解消、分断された地域の一体化による利便性の向上などに向け、長期的な事業を進める中で生じる社会変容等に適切に対応しながら、JR南武線の連続立体交差化を進めます。	●連続立体交差事業については、都市計画手続きにおいて、4月に都市計画素案の公聴会を実施し、6月に「公述意見の要旨と市の考え方」を縦覧したが、都市高速鉄道と都市計画道路が重複する箇所に関し再調整が必要になり、計画決定は令和6年度となる見込み。環境影響評価手続きにおいては、年度内に手続きを完了 ●踏切の暫定対策については、7月に向河原駅前踏切で安全利用の啓発活動を実施	448,314	687,457	4	P122
42	40703040	自転車通行環境整備事業	その他	自転車の通行帯や通行位置等を示す路面表示など地域の状況に応じた整備及び適正な維持管理により、安全・安心・快適に利用できる自転車通行環境の充実にに向けた取組を推進します。	●危険箇所の安全対策において、164箇所に対策を実施 ●主要な幹線道路や駅周辺において、自転車通行環境整備を36km実施 ●自転車通行環境整備済箇所において、現地での劣化状況等に応じた維持補修を実施	281,898	268,167	3	P124
43	40703045	自転車活用推進事業	その他	「自転車活用推進計画」に基づく進行管理と安全・安心でまちの魅力向上等に寄与する身近な自転車の活用をはじめとした自転車施策の総合的な取組を推進します。	●川崎市自転車活用推進計画に基づき、27の自転車施策と事業に関する進捗管理を踏まえた総合的な取組を実施 ●自転車の活用施策においては、環境負荷の低減などに取り組む各局所管課と連携し、啓発活動やリーフレットの作成などにより自転車の利用促進の周知等を実施 ●「川崎市シェアサイクル事業」においては、民間用地に加え、公園など公共用地におけるシェアサイクルポートの更なる設置・拡充を行い、一層の利用・普及促進に向けた取組を実施	10,050	7,967	3	P126